

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	キャリアデザインB		
英文授業科目名	Career Design B		
開講年度	2009年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-自由科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中野 和司		
居室	西2-323		

公開E-Mail	授業関連Webページ
cdb@kikou.uec.ac.jp takeuchi@crc.uec.ac.jp nakano@ee.uec.ac.jp	http://www.kikou.uec.ac.jp/ck/career.html

【主題および達成目標】
<p>それぞれが自分自身の人生のビジョンを考え、生涯の仕事を含む人生そのものをこれからどのように生きていくかを考えることを主題とする。</p> <p>本講義を通して、自己の個性、価値観およびキャリアデザインの重要性を理解して目的意識を持つこと、あわせて発想能力の開発に継続的に取り組むことで、本学における勉学への高いモチベーションを持てるようにすることが本授業の達成目標である。</p> <p>また本講義を通じて、「社会人基礎力」における「考え抜く力」（シンキング）～疑問を持ち、考え抜く力～ の理解、および実践に向けた行動をとることができるようになることも目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
キャリアデザインA

【教科書等】
アイデアマラソンの教科書：「一冊のノートで始める力続ける力をつける」樋口健夫・著（こう書房） その他は必要に応じてプリントを配布する。

【授業内容とその進め方】

(1) 授業内容

授業内容は、担当講師・企業人講師による講義・ワークショップによって以下のように構成する。

1. ガイダンス
2. 自己の個性、価値観の理解（ワークショップによる体験型授業）
3. コミュニケーションスキル開発（ワークショップによる体験型授業）
4. プレゼンテーションスキル開発（ディベートの実施による体験型授業）
5. 発想能力の啓発（アイデアマラソン講座）
6. 職業理解（企業人講師による講義）
7. キャリアデザインマップの作成
8. 試験（キャリア教育、キャリア形成に関連する概念と用語）

(2) 授業の進め方

講義のほか、少人数でのディスカッションによるグループ討議（ワークショップ形式）などを適宜実施する。

なお、グループ討議には企業経験者の特任講師（TTA：チームティーチングアシスタント）が付き、討議の進め方などについてアドバイスや個別指導を行う。

全体の履修人数とキャリアデザインA履修有無の人数を勘案して、受講クラスの振り分けを行う可能性がある。

(3) 授業の出席管理とレポート提出

出席管理とレポート提出に、携帯電話のメール機能およびインターネット接続機能を使用する。なお、携帯電話の通信料等は各自の負担となるので、事前に了承のうえ履修すること。

携帯電話を有しない場合でも履修は可能だが、特にレポート提出は各自が講義終了後にPCから入力するなどの対応が求められる。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

(予習)

・次回以降のディスカッションテーマを示された場合、テーマに関連する図書や資料を読んでおくなどの事前準備を行うことが求められる。

・次回用ワークシートを受け取り、指示に従って自分の意見や考えを記入してくる、ディベート実施のためのリサーチ、といった準備が必要な場合もある。

(復習)

・講義の最後に提出するレポート内容に関し、担当講師およびTTAから送られるコメントに対して返信を行うことで、講義内容の理解を深めることが求められる。

・アイデアマラソンの取り組みとして、講義時間外にも発想ノートへの記入を行い、定期的に発想数の報告を行う。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

〔評価方法〕

- ・講義を通じて作成するキャリアデザインマップを完成し、提出していることが単位取得の必須要件である。
- ・講義に出席し、ワークショップに参加することを重視するので、欠席、遅刻については減点対象となる。
- ・総合評点の構成は、以下の通りとする。
 - (1) 出席およびワークショップにおける発言と行動 40%
 - (2) 講義レポートおよびワークシートの記述内容 30%
 - (3) 試験 30%

〔評価基準〕

- 以下の観点で、いずれもの能力が十分に確認できた場合に100点とし、部分的に不十分だがほぼ能力が認められれば60点とする。
- (1) ワークショップへの主体的な参加および他者との関係性を踏まえた発言、行動ができること。
 - (2) 講義レポートおよびワークシートに、正しい日本語で自分の考えを論理的に記述し、自らのキャリアデザインについて深く考察した結果をまとめられること。

【オフィスアワー：授業相談】

産学官連携センター 3階315号室で、竹内利明特任教授および担当講師が相談に対応する。
メールであらかじめアポイントメントを取ってから訪問すること。
メールアドレスは 竹内：takeuchi@crc.uec.ac.jp
また、各学生を担当するTTAによる相談対応も行う。なお、TTAの割り当て、アポイントメントの方法などの詳細は講義において説明する。

【学生へのメッセージ】

- ・履修を予定している場合、10月5日の初回講義「ガイダンス」に必ず出席すること。
 - ・夜間主コースの学生も希望すれば受講できる。
 - ・「社会人基礎力」については、以下に挙げる情報などを参照することで理解を深めておくことが望ましい。
- 【社会人基礎力に関する研究会「中間とりまとめ」報告書の公表について】経済産業省ホームページ（平成18年2月8日報道発表資料）

【その他】

H20年度入学生は共通単位となる